

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役

橋本 健一郎



10月の銅の概況及び11月の見通 (1)

予想レンジ

LMEセツル 10,500-11,000ドル

建 値 161万円-174.5万円

為 替 150円-155円

(1か月間TTM)

■国際概況

主要鉱山の操業遅延や在庫減少による供給逼迫感、ドル安基調を背景に投機資金が流入し上昇した。一方で、急騰後の高値警戒感や中国の実需鈍化、米中関係の不透明感が下落要因となった。実需の裏付けに乏しい投機的上昇との見方もあり、供給タイト感とマクロ不安の綱引きが続く展開となった。

月末日10,949ドルで終えた。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート(TTS)

149.17 → 155.51 (円)



■国内指標

◆自動車生産

生産動態統計によると、9月の自動車生産台数は前年比-0.2%の72万4,397台。輸出は、前年同月比-1.4%の34万3,452台。

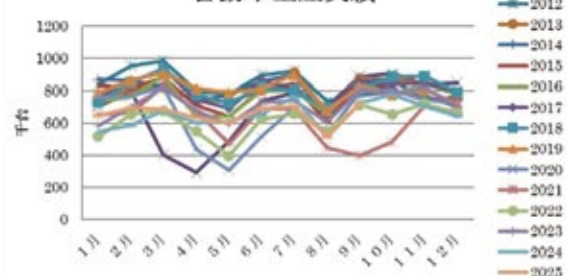
	7月	8月	9月
生産台数	70万5,101台	51万7,699台	72万4,397台
前年比	-7.8%	+0.9%	-0.2%

◆自動車販売

日本自動車販売協会連合会によると、10月の自動車販売台数(軽除く)は、前年比-4.3%の24万7,883台。

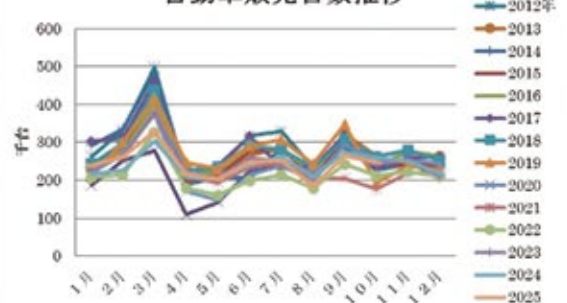
	8月	9月	10月
販売台数	18万6,594台	26万5,391台	24万7,883台
前年比	-10.6%	-3.3%	-4.3%

自動車生産実績



出典 生産動態統計

自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

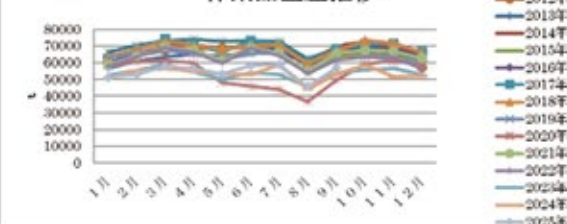
◆住宅着工戸数

9月の新設住宅着工は、持家、貸家、分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比7.3%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では、前月比2.4%の増加となった。

◆伸銅品生産

2025年9月の伸銅品生産動向速報値を公表した。9月伸銅品生産量速報値は5万7,000トン、前年同月比7.2%増加した。4か月連続のプラスとなった。

伸銅品生産推移



出典 日本伸銅協会